

# 福岡県立大学 同窓会会報

## 第15号

福岡県田川市伊田4395  
福岡県立大学内  
福岡県立大学同窓会事務局  
TEL(FAX)0947-42-2777  
平成18年7月15日発行



## 県大飛躍の年

福岡県立大学同窓会長 月脚 雅子

同窓会会員の皆様  
元気で過ごして  
しょうか。それぞ  
れの職場や家庭で自  
分の現在置かれた立  
場を大切に精一杯頑  
張って下さい。

いよいよ今年度4月  
より福岡県立大学も

独立法人化されました。私達にはどのよう  
に変わるのか解りませんが、経済的にもき  
びしくなるのは必至と思います。少子化に  
伴い受験者がだんだんと減少しつつある現  
在、今年の県大入学者は6倍の難関を突破  
してきた学生達です。これも県大がすばら  
しい実績を積んでこられた賜物と思いま



す。幸いにして県大は県下唯一の総合福祉系の大学です。教育内容も充実しているし各学部とも意欲満々の先生方ばかりで頼もしい限りです。法人化にともない学長も変わられました。これからは学生達にとって魅力のある学生生活が送られ信頼される人間、信頼される社会人を送り出してくださることを期待しています。同窓生も8000人になりました、出来る限りの応援をいたしましょう。学生の実習の時期になりましたら受け入れ方も宜しくお願ひします。又ご指導も下されば幸いです。同窓生こぞって県大を支援いたしましょう。同窓会は会員の皆様の会費のみで運営されております。ご協力の程よろしくお願ひ致します。

### 目次: 頁

県大飛躍の年 同窓会会長	1
平成19年度同窓会総会案内	2
県立大学理事長・学長に就任して 県立大学理事長・学長	2
シンポジスト募集	2
同窓会年会費納入のお願い	3
同窓会幹事について	3
県大生の就職状況	4
追悼コーナー	4
会報16号原稿募集	4

## 来年度同窓会総会 ご案内



日時：平成19年8月5日（日）

10:00～15:00

会場：門司港ホテル

北九州市門司区港町9番11号

TEL(093) 321-1111

内容：総会

シンポジウム

懇親会

会費：5,000円

当番期：福岡県立保母養成所 9・10期

福岡県社会保育短期大学 22・23期

福岡県立大学 10・11期

福岡県立保健婦養成所 2期

福岡県立公衆衛生看護学校 12期

福岡県立看護専門学校

保助 2期 看護 2期・12期

保健 2期・12期・22期

助産 3期・4期

## 公立大学法人 福岡県立大学理事長・学長に就任して

名和田 新（なわた はじめ）

本年4月1日より福岡県立大学は公立大学法人福岡県立大学として第2の開学をスタートし、初代理事長・学長に就任致しました。

責任の重さに身の引き締まる思いであります。

法人化の目指すところは、自らの経営責任で、自主的・自立的、効率的な大学運営を行うことにより、教育・研究の活性化を図り、質の高い人材を育成し、社会のニーズに答えた学生に魅力ある個性豊かな大学に発展させることです。

近年、高齢社会の到来、医療の高度化や疾病構造の変化など、保健・医療・福祉を取り巻く環境は大きく変化しています。

本学は、人間社会学部と看護学部を擁する西日本でも数少ない総合福祉系の大学です。

名実共に保健・医療・福祉の分野において先駆的役割を果たしてきました。



法人化を契機として更なる発展をめざして、中期目標・中期計画に沿って、教育・研究・社会貢献・業務運営などの全ての分野で改革を進めています。

(1)、保健・医療・福祉の現場で中核となって活躍する資質を持った優秀な高度の職業人の育成と、保健・医療・福祉の総合的マネジメントができる人材の育成

(2)、附属研究所を核として大学の保有する人材・知的財産・施設等を社会のために活用し、地域社会との交流・協調・連携による学際的研究プロジェクトの実施

(3)、国際学術交流（中国、韓国）、海外学習研修（英国、オーストラリア）の推進を積極的にすすめていきます。

今までと最も異なるところは経営を進めていかなければならないところです。

少子高齢化時代の受験生が減少する中で、質の高い多くの受験生を確保し、産学連携の競争的外部資金を獲得しなければなりません。

福岡県立大学同窓会は月脚雅子会長のもと、県立看護専門学校と同窓会と統合され、7000人を越す大きな組織と成ったとお聞きしています。

法人化後の県立大学にとりましては、これほど規模の大きな同窓会の存在は非常に心強く思っています。

各界でご活躍されている方々が多いと思います。

今後の大学の発展と皆様方の後輩の育成のために、お力添えを戴ければ幸甚であります。宜しくお申しあげます。

## シンポジスト募集

平成17年度同窓会総会で好評でした卒業生によるシンポジウムを平成19年度夏の同窓会総会でも実施したいと予定しております。

平成19年度総会のシンポジウムは、改正された介護保険にスポットをあて、予防に重点がおかれた介護保険の改正や、在宅介護支援センターから地域包括支援センターへの移行されたことによって、現場でどのようなことがおこっているのかを、シンポジストと参加フロアー一緒に考えることができればと思っています。

参加シンポジストを募集いたします。介護保険に関わる職種の方、（地域包括支援センター職員、ケアマネージャー、ヘルパー、ヘルプステーション職員、保健師、ヘルパー、老人保健施設職員、高齢者施設職員等）、家庭で家族を介護している方、介護



保険の適用を受けている方、とにかく介護保険についても申したい方、是非、シンポジストとしてご参加下さい。また、会員の方よりシンポジストをご推薦下さい。



会員の皆さんの力で実りあるシンポジウムを開き、会員一人ひとりの研鑽を積むきっかけをつかみましょう。

（シンポジウムテーマ）  
「介護保険の現場から」（仮題）

（シンポジスト）  
介護保険に関わる職種の方、高齢者の介護に携わっている方等 同窓会会員 3名程度

（シンポジウムのおよその流れ）  
シンポジストからの提言（各10分）  
フロアーとの意見交換（30分）  
コーディネーターによるまとめ（10分）  
※ 同窓会総会后、11:30～12:45の予定



## 同窓会年会費納入のお願い

平素は同窓会の運営に関しまして、種々のご支援・ご協力を賜わりありがとうございます。

現在同窓会は、事務局を週1回開設し、会員へのサービス向上を図り、会報の編集・発行、会員名簿の整理、大学事業への参加、助成等を行っています。特に昨年度より会員の皆様から同窓会へお寄せいただいた情報、会員の近況を全て掲載できるように、会報の年2回発行にこぎつけ、年会費納入会員に冬号（偶数号）を発送しています。

このような同窓会活動は全て、会員の皆様の会費に支えられております。年会費二年分一括納入の昨年度（H18年度&平成19年度年会費）の納入率が14%と低迷しております。

同窓会活動をご理解いただき、別紙振り込み用紙にて、会費納入をお願いいたします。

昨年度2年分を一括納入いただいた会員の方々は、今年度の年会費は納入済みですので、今回、振

り込み用紙を同封しておりません。

振り込み用紙が同封されているのは、年会費未納の方々です。ご協力よろしくお願いいたします。

また煩雑な事務作業となり納入済みの会員の方には、振り込み用紙が同封される不手際が生じる恐れがあります。不明な点は同窓会事務局まで、お問い合わせ下さい。

### ○昨年度年会費を納入いただいた会員の方々

同窓会年会費納入ありがとうございました。

納入につきまして、領収証等は発行しておりませんが、納入いただいた会員の方々には、会報冬号（14号）を平成18年の2月下旬から3月に発送しております。お手元に届いておりますでしょうか。年会費を納入しているのに、会報が届いていない等の不手際がありました場合は、お手数ですが、事務局までご一報ください。

## 同窓会幹事について

県立大学同窓会では、会則に従い、各回卒業生中から各学科1名の幹事を卒業時に選出しています。卒業後は、幹事会に出席、同期各学科の連絡、同期会の開催等にご尽力いただいています。

現在幹事会は、概ね年1回開催し、

- (1) 事業計画案
- (2) 諸規程案の作成
- (3) 幹事会及び総会に提出する議案
- (4) その他、会長が必要と認める事項

等について審議しています。

また、各期独自で同期会の開催や、同期便りの作成等をしている方々もあります。

平成16年度、旧県立看護学校同窓会会員の方の加入に際しましては、「白ばら」最終号平成15年度役員名簿にしたがって、役員（クラス連絡係）の方々に幹事会案内を発送しております。このことにつきましては、平成16年3月27日に県立看護専門学校同窓会（会員）の県立大学同窓会加入に伴う確認事項を交わし、県看同窓会役員の方を県立大学同窓会幹事とすることを確認しております。なお、県看同窓会四役の方につきましては、しばらくの間同窓会運営にご協力いただくということで、ご了承いただき、幹事会に参加いただいています。（旧県看同窓会において、四役と役員がだぶっている期には、どちらかのみにご連絡をしている場合もあります。）

このようにして、選出され同窓会活動に、ご尽力いただいている幹事の方々ではありますが、住所変更

や幹事交替の連絡がなく、同窓会幹事が不在になってしまった期があります。

ぜひ、同期の方にお声をかけて、幹事を選出し、事務局までご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。

卒業校	幹事不在の学科
保母養成所	不在期なし
社会保育短期大学	保育6 福祉14 福祉16 保育18 福祉24 保育24
保健婦養成所	不在期なし
公衆衛生看護学校	不在期なし
県立看護専門学校	保助8 保6 保10 保11 保13 保17 保19 保20 保23 助産14 助産16 助産17 助産18 助産19 助産20 助産21 助産22 看護9 看護11 看護13 看護15 看護20 看護22 看護23 看護24 看護25 看護28
県立大学	社会学2 福祉3 社会学5 福祉5 形成5 福祉6 形成6 社会学8 福祉8 形成8 社会学9 福祉9 形成9 社会学10 福祉10 形成10 社会学11 形成11

## 県大生の就職状況（平成17年度卒業生）

平成17年度の本学卒業生の就職状況は、5月13日現在で表のとおりで、卒業生172名中、就職希望者は125名。就職決定者は115名で、就職決定率は92%となっています。

	就職希望者	民間企業	病院・福祉・保育	公務員	合計	就職率(%)	進学
社会学科(55)	37	30	1	4	35	95	4
社会福祉学科(60)	53	6	38	4	48	91	0
人間形成学科(57)	35	13	15	4	32	91	10
計(172)	125	49	54	12	115	92	14

## 追悼：謹んでお悔やみ申し上げます。

川畑 敏子（保母養成4期  
H13年11月21日逝去）  
田中 加代子（県看護学科28期  
H17年1月22日逝去）  
北崎 初枝（保母養成10期  
H17年3月20日逝去）  
松岡 栄子（社会保育短期大学学生課勤務）  
森嶋 萬亀枝（県立看護専門学校同窓会特別会員  
H17年7月28日逝去）  
久保山 万城子（旧姓：宇都宮 社保短3期  
H17年8月14日逝去）  
伊藤 久江（S56年4月～S57年3月：県立看護専門学校次長  
H17年11月21日逝去）  
小田 満（S43年4月16日～H4年3月31日  
：社会保育短期大学勤務 H18年2月23日逝去）

○旧社会保育短期大学 小田満教授は、代数学と統計の講義をもたれ、社保短で24年間の長きに渡り教鞭をとられました。また学生部長として同窓会事務局の無い脆弱であった社会保育短期大学同窓会に力を注いで下さり、幹事会、総会にいつも足をお運び下さいました。

心よりご冥福をお祈りいたし、同窓会より弔電を送信いたしました。

尚、会報にて追悼の原稿を募集いたします。小田先生はじめ同窓生会員との思い出等を事務局あて、お寄せ下さい。

### ○ 会報16号に原稿をお寄せ下さい。

同窓会では、昨年度より会報を年2回発行しております。会報16号の原稿を募集いたします。

同封の返信葉書に近況を記入の上、同窓会宛てお送り下さい。各期毎に編集し、掲載いたします。

また、同窓会会員の方へのメッセージ、伝えたい情報等、下記の要領で、同窓会事務局宛お送り下さい。

会報16号発行予定	平成19年1～2月
発行対象	平成18年度・19年度年会費納入会員
原稿	200字から400字
原稿内容	同窓会会員へのメッセージ、 伝えたい情報 会員への協力要請 懐かしの思い出、近況 etc

※カットや写真を添えてお送りください。  
原稿締め切り 平成18年12月 末日

尚、9月頃会報編集委員会より、原稿を依頼することがあります、ご協力お願いいたします。

日頃より、県大生に同窓生としての、親しみを  
感じ、実習情報や就職情報を同窓会にお寄せいた  
だきありがとうございます。

また、職場実習では、色々アドバイスをいただ  
いているとの話しも聞きます。今後もどうぞよろ  
しくお願いいたします。

在学生・卒業生への求人情報提供につきましては、  
今回より、情報提供用シート（返信封筒）を  
同封の試みをいたします。職場や関係機関での求  
人情報がありましたら、随時、別紙返信封筒に  
て、同窓会事務局まで、送付下さいますよう、よ  
ろしくお願いいたします。

### ○ 同窓会事務局へのお問い合わせ

同窓会専用のFAX電話を設置しています。同窓  
会事務局へのお問い合わせは下記の電話番号まで  
お願いいたします。

現在、事務局作業日（毎週金曜日10:00～17:00）に  
は電話によるお問い合わせを受けておりますが、金  
曜日以外は留守録設定となっております。お名前・  
卒業期・お電話番号を留守録メッセージに残してい  
ただければ、事務局より連絡させていただきます。  
FAX、E-mailの場合はいつでもご送信下さい。

〒825-8585 田川市伊田4395

福岡県立大学内

福岡県立大学同窓会事務局

TEL (FAX共通)

0947-42-2777

メールアドレス

kendai-dosokai@kbf.biglobe.ne.jp

※旧教職員（県看旧職員も含む）は特別会員として慶弔に際し、電報を同窓会より送信しています。慶弔事項は、FAX又は電話で、同窓会事務局までお知らせ下さい。